

ご案内

日精看(6月)@岩手で医学書院はランチョンセミナーを開催します。ぜひ来てください。

体験してみよう「ストレングスモデル」

演者 **萱間真美氏**
(聖路加国際大学教授・精神看護学)



ストレングスモデルでは、患者さんの“問題”ではなく“強み”に着目し、話をしながらプランを立てていきます。すると、問題解決モデルでは行き詰まっていた事例でも意外な展開が見えてきて、停滞を打破できる可能性があります。

“強み”とは、例えば患者さんがこれまでどんな経験をしてきて、どんな思いや夢や希望を持っているか、といったことなのですが、でも急に「さあこれからは、患者さんの“問題”ではなく“強み”を見つけてください」と言われても、多くの読者はとまどうのではないのでしょうか。

そこでこのセミナーでは参加者の皆さんに、萱間真美氏が聖路加国際大学の学生向け授業で行っている、ストレングスモデルで相互にインタビューをし合う演習に挑戦していただきます。「ストレングスモデルってこんな感じなんだ」という感触をつかんでいってください。